

海・山・温泉・人が輝く 夢と温もりの郷

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 68

令和4年(2022)
10月27日

おもな内容

補正予算等	2~3
令和3年度決算認定	4~5
議会報告会	6~7
議会ってQ&A	8
一般質問	9~21
委員会報告	22~23
採決一覧・議会日誌	24
議案一覧	25
みんなの広場	26

トピックス 議会報告会開催
令和3年度決算認定



新造船のお披露目

(令和4年10月1日 浜坂漁港)

令和3年度決算・普通交付税交付額確定

事業者、生活者への物価高騰対策 支援の補正予算可決

あらまし

第118回定例会を9月1日から27日までの27日間で開催しました。町長提出案件の報告1件、条例改正案2件、事件案1件、補正予算案8件、決算認定11件、人事案1件を慎重審議しました。

特に令和3年度一般会計他10会計の決算審査においては、議長を除く15名による決算特別委員会で4日間にわたり、審査しました。(4～5ページ参照)

また、一般会計補正予算においては、肥料・飼料・燃油・資材の高騰対策のための第1次産業への支援、国の給付金対象外の低所得者、子育て世代等、生活者に対する支援が2つの補正予算案で提案され、両議案とも原案通り可決しました。他の議案についても原案通り可決しました。

健全化判断比率及び資金不足比率の報告

説明

令和3年度の決算に伴い、地方自治体の財政の健全度を示す4つの指標の本町の数値が報告された。いずれの数値も特に問題はなかった。一般会計等の実質赤字の比率であ

る実質赤字比率は、黒字のため数値なし。すべての会計の実質赤字を示す連結実質赤字比率も、黒字のため数値なし。公債費や公債費に準じた経費の比重を示す実質公債費比率は11.0%(早期健全化基準は25%)。地方債の残高や一般会計が将

来負担すべき実質的な負債をとらえた比率である将来負担比率は65%(早期健全化基準は350%)であった。

町が所有する文化財を適切な環境で一括管理・調査研究し、その周知と活用のための拠点施設とするため、旧みなと銀行の整備を行うもの。

説明

現在検討中である。リストは作っていない。

当分は以命亭の職員で対応。人件費光熱水費で年間100万円程度を想定している。

伝承館の要綱や収蔵品予定リストはあるか。

人員配置や維持費はどうか。

令和4年度一般会計補正予算第3号・第4号

説明

令和3年度決算確定に伴う繰越金の増額、普通交付税の交付額の確定、物価高騰対策のための国からの住民税非課税世帯への給付、国からの新型コロナウイルススワクチン接種の負担金、町独自の物価高騰対策事業等による補正予算で、歳入歳出ともに3号・4号合わせて6億7619万9千円を増額し、予算総額を120億1632万1千円とするもの。

物価高騰事業者支援策

Q 肥料の補助については、袋詰め肥料や堆肥などがあるが、一律の補助か。

A 小売店等で購入した袋詰め肥料が、補助対象である。

Q 肥料高騰対策15%補助と畜産業飼料高騰対策1頭につき1万円補助の根拠は。

A 肥料については水稲用を想定。約30%の値上がりでその2分の1を補助するもの。肉用牛の飼料については、年間3万6千円の値上がりと想定、その3分の1補助である。



年内にも肥料の値上げが見込まれる

Q なぜ水稲は2分の1補助で肉用牛は3分の1補助か。

A 米価は下落し、肉用牛は上昇に転じているためである。

Q 漁業支援について、漁獲高の1%補助で、公平性が保たれるか。燃油購入金額によつて補助すべきではないか。

A 燃油だけでなく、漁業資材も高騰している。漁業の包括的支援ということ漁協とも相談して定め、前回も特に不満はなかった。

Q 今回の物価高騰対策の3つの町独自の事業の財源は財政調整基金の繰入金で賄うが、後日、物価高騰対策の地方創生臨時交付金が交付されるということである。交付金の上限額が提示されたか。

A 先日提示され、6,270万円である。この交付金で3つの事業予算がほぼ賄われる。

物価高騰生活者支援策

Q 国からの住民税非課税世帯への5万円給付と町独自の事業の住民税所得割非課税世帯への3万円給付は重複しないのか。所得割非課税世帯を対象にした理由は何か。

A 国の基準日と町の基準日が異なるので、重複者が全くないとは言えない。政府の臨時交付金の使途の推奨メニューに、国の支援の対象外の低所得者を支援するようにあり、それに基づいたものである。

Q 子ども一人当たり2万円給付の新生児の対象は、2月28日までの誕生となっている。3月に生まれた子どもは対象外となるのか。

A そうである。児童手当の期限に基づいた。

Q 一般的に、年度末までが常識ではないか。

A あくまで臨時的措置で、どこかで区切らなければならない。同様の支援の他市町も年度途中で切っている例もある。

Q 牧場公園のバスの試験運行

Q 試験運行について、小学生を対象としたものか。

A 湯村温泉に来た観光客が対象である。チ

Q 再任される人もいるが、交代や再任の基準があるのか。

A 本人の同意が前提である。

Q 再任される人もいるが、交代や再任の基準があるのか。

A 本人の同意が前提である。

Q 再任される人もいるが、交代や再任の基準があるのか。

A 本人の同意が前提である。



冬季に湯村～牧場公園間の公共交通の実証実験が行われる

ラシやホームページで周知する。

教育委員会委員の任命

説明 前任者の任期満了に伴い後任の教育委員を選任するもの。

Q 再任される人もいるが、交代や再任の基準があるのか。

A 本人の同意が前提である。

令和4年度9月補正予算（一般会計 特別会計 企業会計）

（単位：千円）

会 計 名	補 正 額	補正後予算額	
一 般 会 計	676,199	12,016,321	
特 別 会 計	国民健康保険事業	8,782	1,728,449
	後期高齢者医療	575	235,214
	介護保険事業	16,121	1,903,768
	浜坂地区残土処分場事業	99,990	707,310
	温泉地区残土処分場事業	15,186	16,220
	七釜温泉配湯事業	2,582	9,477

『政策の効果をチェック!!』

決算認定は、決算から施策の成果を点検し、次年度に反映すべく議論するものです。決算特別委員会では、議長を除く15名で決算特別委員会を組織し、慣例で副議長が委員長となり、一般会計、特別会計、企業会計等11会計を審査しました。多くの議論がありましたが、一般会計の主なものを抜粋して紹介します。

総務費

Q 顧問弁護士料を払っているが、令和3年度は何件相談したのか。また、弁護士は相談するときに専門の弁護士に依頼したほうが良いのではないかと。

A 令和3年度は、15件相談している。ただし、訴訟は別料金である。その都度依頼すると、すぐに相談できないなど、不測の事態に対応できない。

Q コロナ禍でリモート会議が増えているが、経費や時間の節約にもなり、働き方改革にもつながる。県民局や県庁にも推進を働きかけるべきではないか。

A そのためにも町全体のデジタル化が必要で、早急に整備すべきと考える。指摘の点は県へ提案する。

民生費

Q 但馬空港搭乗者目標未達成負担金とは何か。

A 但馬空港を利用する目標を但馬3市2町でそれぞれ設定しており、その目標に達成できなかったペナルティーである。未達成人数に6千円をかけた金額である。



利用率アップが望まれる但馬空港

Q 老人クラブが減少している原因は。

A 世話をする人が減ったのが主な原因である。

Q 高齢者生きがい施設（ユートピア）の収入が約1,000万円、支出が約6,000万円となっていて、今後も赤字が続くのか。

A 施設の使用目的が限られているので、赤字解消は難しい。

衛生費

Q 大型動物死体処理に関し、私有地での処理に町は対応できないか。

A 町有地であれば、町が猪名川動物霊園へ搬送している。私有地は個人、または集落の共助で処理頂きたい。

Q 岸田出張診療所は年間11日の稼働で49人の診療をしているが、一方で運営に対して税金が投入されている。八田診療所もあり、診療所の体制は見直さな

A 当面、見直す予定はない。

農林水産業費

Q 畜産の堆肥センターの設置が熱望されているがどうか。

A 現在、最適の場所を探している。

商工観光費

Q プレミアム商品券発行事業では、利用が大型店6事業者で62%を占めている。今後は、大多数の小規模店の利用を促すようにできないか。

A 今後は配慮する。

Q 道の駅の土地購入内訳はどうなっているか。

A 3筆。1筆ずつ、県の標準値をもとに評価した。

Q 町営住宅の維持管理が後追いになっていないか。年次計画に基づき、事前に点検修繕すべきではないか。

A 6団地の老朽化が進んでいる。また、新

規入居者の場合はクロス張替え等がある。その中で計画を立て、管理をしている。

空き家対策

Q 危険空き家情報はどのように取得しているか。

A 平成27年に各区長、町内会長、また所有者より報告があり、それ以降は、町としては調査していない。

Q 3件の老朽危険空き家除却支援を行っている。その判断基準と支援額はどうか。

A 担当者他1名の2名が、屋根・外観・柱・基礎の状況等を目視で判断する。1件当たり、150万円から240万円の除却費がかり、補助金は最大100万円である。

リフレッシュ館

Q 地元客が洗い場をあげてくれないとクレームがあった。入館者を増やすための努力をしているのか。

A 夢公社全体で楽しんでもらえるように取り組み。

Q 地元客と観光客、リフレッシュ館の役割をどう考えるか。

A 施設の採算は観光客に依存しており、しっかり運営していく。今後、地元客の年間パス等、料金の見直しも検討していく。

防災

Q 消火栓等点検業務に対し、年50か所としているが、その根拠は何か。

A 予算の関係から消防団、地元要望で年50か所選び、点検している。その中で、緊急を要するものは対応している。今年度は、14か所

消火栓移設等で970万6千円負担している。

Q 地区の消防団からホースの要望があれば、区長要望を経ずに対応すべきではないか。

A 消火栓ボックスは区が管理しており、中の消火ホースは使用頻度が低いので、消防団の古くなったものを回している。分団へはできるだけ希望数を渡すようにしている。



消火栓等の実質的な保守は地元の消防団がおこなっている

教育総務費

Q 新温泉町立教育研修所とは何か。

A 職員の資質向上を目的とする団体で、代表は教育長である。設置条例があり、部会方式で研修を行う。今年

度はユニバーサルデザインへの対応や要支援児についてなど21回の研修を行った。

Q 設置条例に基づく公共の団体に交付金は支出できるか。

A 町が直接執行しない事業に対し、支出できる。交付対象は代表者ではなく、あくまで団体である。

中学校費

Q パソコンリースの台数減少の理由は何か。

A 浜坂中のリース更新時期だったため必要数を精査した結果、減少した。

Q 自転車通学等の補助算出根拠は。

A 浜坂中学校は自転車通学6,000円×33名分と23名分の汽車通学定期券253,390円が上下2期分。夢が丘中学校は自転車通学6,000円×3名。自転車通学は冬季4か月間がバス通学と

なるため、8か月分の補助となる。

学校給食費

Q 給食用備品購入費は何か。

A 牛乳を冷やす透明な冷蔵庫を2社から見積りを取り、購入した。

公債費

Q 町債償還元金に係る交付税措置の割合はどうか。

A 対象により割合は異なるが、平均して約7割となっている。

公有財産

Q 町が出資をしている株式会社3つあるが、回収することは可能か。

A 但馬空港ターミナルビル(株)は但馬3市2町による団体なのでできないが、(株)温泉町夢公社と(株)湯村温泉愛宕山観光は可能である。

令和3年度一般会計歳入歳出決算認定について

反対討論

河越 忠志 議員

本年3月議会で、浜坂駅周辺活性化方策検討業務の委託料700万円が減額修正された。理由は、地域の方々の意見がまとまらなかったとのことだった。しかし、当該協議の記録もなく、投げ出しとも同然だと感じた。関係者から、「役場は、結局、やる気がない」との嘆きを聞いた。本来、役場は、地域の方々を元気にすることが役割だと思う。その他、ふるさと納税の取組等、課題解決に向けた体制が取れていなかった。強く課題の残存を認識すべきだと思う。

賛成討論

重本 静男 議員

国からの臨時交付金支給に伴い、緊急経済対策やコロナ感染症予防対策など追加の事業が多く、迅速な対応に苦慮されたと思う。当該年度は、子ども・子育て世代への支援が多く、出生祝い品贈呈事業では、出生届け時に町内で使える、商品券5万円分が交付されるものや乳児紙おむつ等購入費助成事業は、出生4か月から一歳までの間、5,000円の引換券9枚を交付される。ワーケーション推進事業は、県外からの誘客、モニタツアーの実施の実績がある。

採決の結果賛成多数で認定された。その他特別会計・企業会計10会計は全員賛成で認定された。

皆様の声を聞きました

令和4年度新温泉町議会報告会



主な意見交換の内容

(議員個人に関わる質問や意見は開催主旨に反するため未掲載)

○浜坂認定こども園整備関係

令和4年度新温泉町議会報告会を、令和4年7月11日(月)町民センター、7月13日(水)浜坂多目的集会施設で開催しました。この議会報告会は新型コロナウイルス感染症の影響から3年ぶりの開催となりました。

Q 浜坂認定こども園の問題は早急に解決できないものか。

A 議会としても早急な解決の思いは当局と同じである。安心安全な場所、統合、費用に關しての修正を要求しているの理解をしてほしい。

Q 浜坂認定こども園について、現在地で一日も早く整備すべきである。反対している議員の理由がわからない。

A 改築議論の発端は津波である。従来から冠水する場所であり、一昨年に県がハザードマップを発表し、現在地周辺の危険性が公式に明確に示されている。将来を見た安全で持続可能なあり方を考える必要がある。議会は早期整備と0歳児保育を一日も早くやりたい。

A 洪水に対する安全性を確保することは大事である。検討委員会は、2園存続と22か所から現在地周辺に絞ってきた。

Q なぜ、現在地はダメなのか。県は51億円かけて岸田川を全面改修した。土木が水は入らないと言っている。

A ハザードマップには、明確に客観的に洪水浸水区域が示されている。平成2年に洪水があった。平成29年には町が冠水した田んぼの稲わらを230万円使って撤去した。

Q 浜坂地域には小さい子供を遊ばせる場所がない。そこで、現在のこども園周辺に広い土地を取得して3階建てにすればどうか。開放すれば雨でも遊べる。

A 今回は議会としての総意を述べる場なので、ご意見としてお聞きする。

○道路関係

Q 久谷桃観線の迂回路の案内が9号線経由でされている。三尾、餘部間の道の方が短いが、案内できないのか。

A 海沿いの細い道で、危険な迂回路の可能性もある。(ご意見は当局・

担当課に伝える。

Q 諸寄の海岸沿いの柵が一部壊れており、そこから砂が道路に拡散している。事故の原因にもなる可能性がある。早急に対応してほしい。

A 県土木に連絡する。観光協会も清掃活動をしている。今後そういった事があれば、最寄りの議員に情報提供をお願いする。

○その他町政全般

Q 新温泉町はマイナンバーカードの登録が遅いのではないかと。

A 町として出張サービスも行っているが、職員意識も向上させ、もっとスピードアップを図るよう伝える。

Q 森林環境譲与税の件で香美町ではしっかりと対応をしている。当町ではどうなっているか。

議会報告会の開催趣旨

まちづくりの政策決定過程への住民参加は極めて重要です。議会の活動(委員会活動を含む)や運営、課題への取り組みの状況等について地域に出向いて住民の皆様へ直接報告し、議会の説明責任を果たします。また、議会活動に対する皆様のご意見、町政に対する提言などを直接聴取する機会とします。



浜坂多目的集会施設

議会報告会は両会場とも午後7時から開始しました。内容は3月定例会に提案された新年度予算や事業内容の議論を中心に報告しました。周知期間と方法が不十分であったため、参加者は全体で48名でした。

意見交換は次のとおりです。

令和4年度当初予算の森林環境譲与税の用途

内容	金額(円)	補助先
条件不利地間伐推進事業補助金	12,520,000	北但西部森林組合
森林資源活用事業補助金	250,000	森のステーション美方
森林環境基金積立金	12,330,000	
合計	25,100,000	

A 森林環境譲与税の今年度の歳入予算額は2,510万円である。用途は左表のとおり。



- Q** 温泉利用券を配布するようだが、小学生は行かない。むしろ高齢者を安くしてほしい。特に七釜温泉を安価にできないか。
- A** ユートピアの利用料に町内割引を追加している。七釜温泉の件は町に対して伝える。
- Q** 鳥獣害対策は誰にお願いするのか。生活全般に及んでいる。
- A** 生活防衛のいろんな角度からやっていく必要がある。皆で力を合わせてやっていかなければならない。
- Q** 議員定数を減らすべきではないか。議員側から提案すべき。適正人数はどうか。町民から声が上がっている。無視しては駄目だ。
- A** 議会全員協議会で協議し、特別調査委員会等に対応したい。

アンケートによる意見

○報告会に対するご意見

- 全議員参加で複数回の開催がよい。2時間程でも良い。
- 議会で賛否の分かれた案件の具体的内容、それぞれの論旨等、聞いてみたい。
- 報告会では意見は1人1回としたほうがいい



町民センター

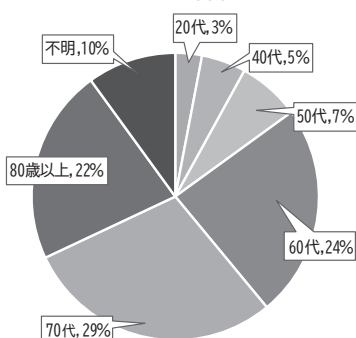
いのでは。

- 町民の言い方に問題あり。人権尊重の町になしてほしい。言った者勝ちになっている。
- 内容のとぼしい質疑であり有意義でなかった。過激発言が多く、内容がない、議員は殺

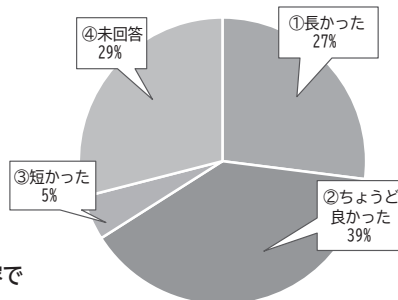
○町議会に対するご意見

- 町の将来を見据えた議論を！反対意見を全否定するのではなく、理解する努力をすべき、その上で活発な議論を期待します。
- 議員の定数が多く感じる。削減に向かうべき。鳥獣対策は急務である。
- 委員会もCATVで中継してほしい。質問のレベルを上げること。課題の本質をつかんで下さい。

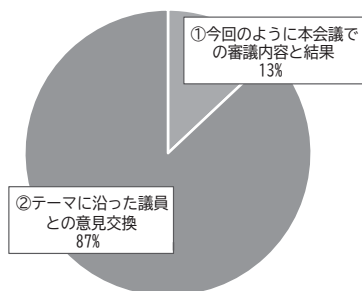
あなたの年齢は



議会報告会の意見交換会の時間は



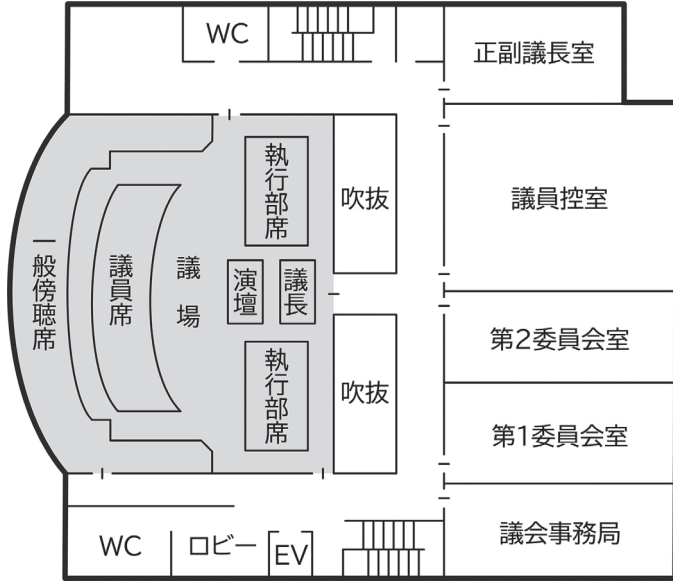
議会報告会はどのような内容で実施したらよいか？



議会って Q&A



2回目は、議場と議長・副議長の役割について、簡単に説明します。



新温泉町議会議事堂（役場本庁舎3階）案内図

Q 議場とは何ですか。
A 議員と町長などが話し合いをする会議の場所のことです。新温泉町議会議場は、役場本庁舎の3階にあります。

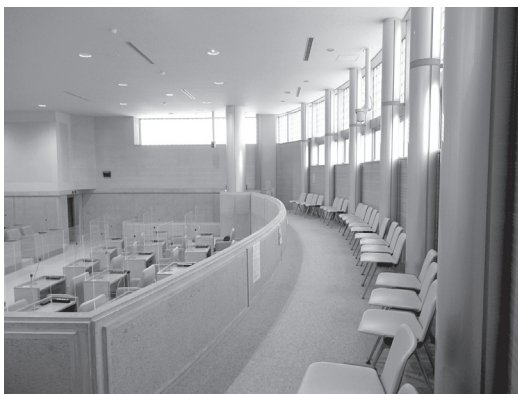
Q どうやって議長を決めるのですか。
A 議長は、議員の中から選挙により議員が選びます。

Q 議長は、どんな役割をするのですか。また、議長を務めるときに大事なことは何ですか。
A 議長は、議会の管理・運営を行い、議会を代表します。中立かつ尊厳を守ることが大事です。

Q 議長の権限って、あるのですか。
A あります。まず、主に国会や町長などに出す文書には、議長の名前を書かないと正式な文書にならないなど、議会の代表者としての対外的な権限。そして、議会を混乱させることなくスムーズに運営する権限の二つがあります。

議長の招集を町長に請求できます。議会中は、議長の許可がないと発言できません。町長であっても一緒です。また、登壇して発言することも議長の許可が必要です。議長は、秩序を乱す議員や、大声を出す傍聴者を議場から退場させることができます。議場の中では、議長以外、議員はすべて平等です。

Q 議会を混乱することなくスムーズに運営する議長の権限は、どんなものがありますか。
A 議会の招集は、町長が行い、議会の運営は議長が行います。ただし、議長は臨時議会



傍聴席

次の定例会は12月です。2つの常任委員会も傍聴できます。町に関心のある方はぜひ傍聴ください。



本会議場

Q 副議長の役割は何ですか。
A 議長が病気などで休んだ時に議長の代わりをします。

ずばり！ 町政を問う

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営が進められているかを点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を作成し掲載しています。

新温泉町のホームページでは、一般質問の動画を配信しています。



頁	質問者及び質問事項	頁	質問者及び質問事項
10	河越 忠志 議員 ①公共調達の有効活用と行政のコンプライアンスについて【掲載】 ②認定こども園にかかる防災対策及び公共施設の安全対策について ③我がまちの振興策について	16	西村 龍平 議員 ①6月定例議会で一般質問を行った中期的な目標数値（KPI）の確認【掲載】 ②町の活性化に寄与する懸案事業の進捗状況の確認【掲載】 ③町施設の直営施設の課題とビジョン ④浜坂地区の小学校と認定こども園の統合の将来ビジョン【掲載】
11	竹内 敬一郎 議員 ①孤独・孤立問題【掲載】 ②がん患者の負担軽減【掲載】	17	岡坂 遼太 議員 ①人口問題と将来ビジョン【掲載】 ②関係人口の在り方 ③農家の所得向上
12	森田 善幸 議員 ①普通交付税の交付額決定と消防団の来季の体制 ②中心市街地・商店街の活性化【掲載】 ③温泉や自然を活用した健康増進・地域活性化【掲載】	18	浜田 直子 議員 ①自然豊かな町なみを活かすウォーキングで健康の町に【掲載】 ②「相撲の町新温泉町」としての展望はどうか【掲載】 ③宅地整備に向けた対応について【掲載】 ④子育て支援・認定こども園整備・幼小中高連携について【掲載】 ⑤災害時の家屋、塀などの状況把握について【掲載】 ⑥鳥獣害対策について【掲載】
13	中井 次郎 議員 ①災害対応と教訓、今後の取り組み【掲載】 ②税金と料金の収納に努力しているか ③新型コロナウイルス感染症感染拡大と対策	19	澤田 俊之 議員 ①防災について【掲載】 ②町の台所事情は ③認定こども園について【掲載】 ④鳥獣害対策について
14	中村 茂 議員 ①国勢調査結果から見た施策の点検 ②農産物等販売促進と後継者（担い手）対策【掲載】 ③地域運営組織の進捗と活動状況	20	米田 雅代 議員 ①浜坂地域の認定こども園の整備について【掲載】 ②人権と共生のまちづくりについて【掲載】
15	重本 静男 議員 ①子ども・子育て支援について【掲載】 ②高齢者施策について【掲載】 ③マイナンバー制度について【掲載】 ④ふるさと納税について【掲載】	21	池田 宜広 議員 ①町の方向性について【掲載】

※質問は通告受け付け順に掲載しています。
【掲載】は記事にした質問事項です。

本町の公共調達、なぜ非公表が多いのか

町長 マイナス発想で非公表にしているわけではない



河越 忠志 議員



公共調達の意義

問 公共調達により地域経済へ、どのような影響が図れるか。

町長 公正性、経済性、適正履行の契約の3原則を確保しつつ、公正な競争を図りながら、町内業者の育成、町の産業振興及び雇用促進と確保を図る役割を担っている。

問 公共調達において、行政には何が期待されているのか。

町長 公正な競争の上で、町内業者の育成と産業振興に寄与することが求められている。

問 本町の入札制度を、どのように評価しているか。

町長 指名競争入札を採用し、地方経済、地域経済の発展と地元業者の育成に寄与している。

問 多くの自治体で公表されている各事業者のランキング付けを本町が公表しないのはなぜか。

町長 中小企業の受注機会を確保するためだ。**問** 理由になっっていないと思う。同様に工事規模に対する指名業者のランクや指名理由も非公表だが、なぜか。

町長 先の答弁と同じだ。

問 公共調達の原則が公正、地域振興を目指すと言いつながら、説明責任が果たされておらず、雇用につながる工夫も足りないがどうか。

町長 オープンにすることによって、多くの事業者の協力、そして町全体の振興につながるという考え方は、当然だが、様々な条件もある。

問 入札の最低制限価格設定の目的と望まれる基準は何か。

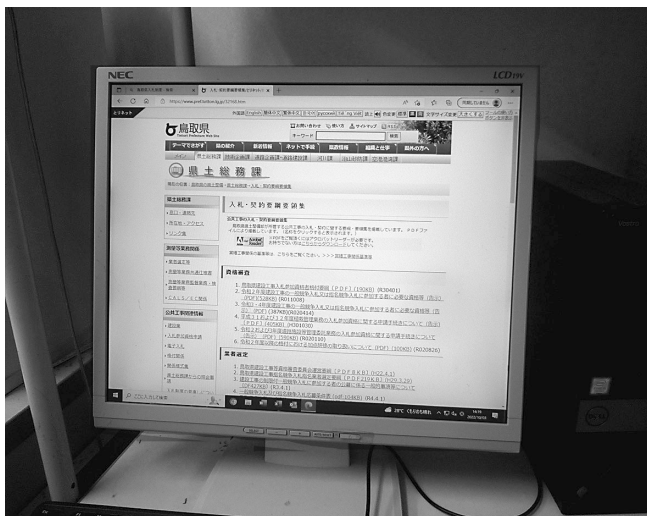
町長 目的はダンピング（過度な低価格受注）を防止すること。公共工事のダンピングは、金額によっては、適正な施工が通常は見込まれず、工事の手抜き等による品質の低下が懸念される。また、下請業者へのしわ寄せ、担

い手育成及び確保が困難となる。

問 現制度は千円の差でも失格になる。少々の金額の差によって、品質が確保できない訳ではなく、事業者の技術力・努力の差によって品質は全く変わって

くる。発注者としての認識と工夫が足りないがどうか。

副町長 ランダム係数の導入によって、最低制限価格の運用は、一定の成果が上がっているという認識だ。



公共調達の方法に工夫をこらすべき



竹内敬一郎 議員



孤独・孤立は個人の問題ではなく、社会全体で対応すべき

町長 相談窓口の周知を図り、対策に取り組んでいく

孤独・孤立問題

問 コロナ禍の影響で、孤独・孤立問題が一層深刻化している現状をどう認識しているか。

町長 本年の7月、一人住まいの高齢者が死亡した。新聞がたまっていて、発見につながっている。町の状況を把握し、孤独・孤立対策を行っていく。

問 孤独・孤立は誰にでも起こりえる。相談体制の整備が必要ではないか。

町長 健康福祉課とすこやかで、社会福祉士と保健師が相談を受けている。必要時には、県のひきこもり総合支援センター等の専門機関について対応している。

問 コロナ感染症の拡大により、緊急事態宣言と行動制限をした結果、経済的困難などにより、自殺者が増えている。対策の考えは。

町長 平成29年度、自殺対策計画を策定している。中学校では命の大切さを知る授業を実施している。

問 本町のひきこもりの実態はどうか。

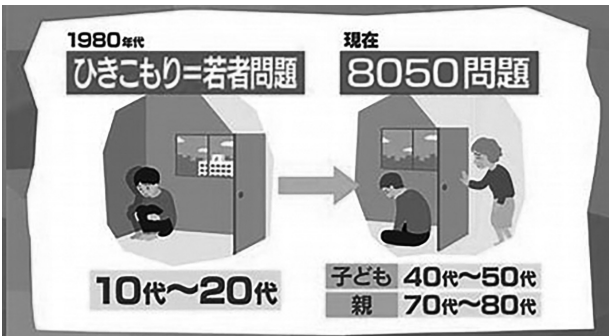
町長 把握している数は25名である。

問 ひきこもりの支援対策は。

町長 多様性に対応するため、あらゆる関係機関と連携して、相談体制を整えていく。

問 80代の親が、ひきこもっている50代の子どもの生活を支える8050問題は今後、9060問題となっていく。そうなれば孤独死、無理心中、親の死体遺棄、年金の不正受給など、大きな問題、トラブルが発生することが予想されるがどう考えるか。

町長 現状を把握し、孤立、ひきこもりの問題に取り組んでいく。



8050問題は多くの方が当事者となる可能性がある

問 がん患者は治療に伴う副作用により、脱毛、乳房の喪失、顔や手足のむくみなど、外見の変化が起こる。患者の精神的、経済的な負担を軽減するため、医療用ウィッグ、胸部補整具などの購入費用を助成してはどうか。

町長 県は、がん患者アピアランスサポート事業で、購入費用の2分の1を助成している。現在、本町も検討中である。

問 県内で、アピアランスサポート事業を実施している市町を把握しているか。

健康福祉課長 38の自治体に取り組んでいる。

問 実施していないのは2市1町である。検討するのが遅いのではないか。

町長 早速、実施していく。

外からの新しい動きをどう活かすか

町長 外部人材の活用で地域を元気にしていきたい



森田 善幸 議員



問 新規の起業や外部資本の町内への進出、新たなまちづくり組織の結成など、コロナ後を見据えた積極的な動きがある。この動きを継続するには、地域との融和と協力、行政のサポートも必要だが、現状を問う。

町長 事業所等に定期的に足を運んで連携を取っていく必要がある。新たに参入された方々をサポートし地域になじんでもらうことによって、町全体が元気になっていく。その体制を取れるようにしたい。

問 町が行っている

課題解決型のワーケーション事業で、様々な企業や個人が本町を訪れ、地域の方と交流し、活動している。その活動報告はフォーラムとして発表されたが、PR不足である。さらなる発表の場を設けるなど、住民に分かりやすく伝えることが大切である。それにより外部の方の活動もしやすくなり、協力も得られやすい。もっとPRすべきではないか。

町長 まちづくりは、住民だけではなく、外部の視点も必要。そういう流れができてきた。

また、課題解決型モニターツアーだけでなく、多くのボランティアで町内の課題解決に向けて現状把握をしている企業もある。現在本町には外部からの人材がどんどん入ってきて、研究、課題解決に向けて動いている。外部の

人材活用の輪を広げて、地域が元気になるようにしていきたい。

商店街の活性化

問 「ニコニコドリム商品券」「GOGO!ゆるら券」のプレミアムの商品券事業、町の生

活応援クーポン券事業について、効果や事業者・消費者の意見を問う。

町長 プレミアム券の発行によって事業者・消費者ともに喜んでいただいている。クーポン券については、約8割の方が引換えているが、引換えについて促進を図っていきたい。

問 温泉浜坂両地域の小売店の団体が、ギフト等の商品券事業を行ってきたが、加盟店の減少等で事業を終了した。新たな組織で商品券発行事業の動きがあれば、町は商業振興のために支援すべきではないか。

町長 地域全体に商品券の恩恵が出るような形を作れないか、商工会、商店街の方と相談しながらしていきたい。



県知事もリモート参加したフォーラム。
このような機会を増やし活動をもっと活動を周知すべき



中井 次郎 議員



困っている被災者に寄り添う対応を

町長 スピード感と寄り添う気持ちが大切だ

鎮火に5時間40分要した

問 災害（火災）対応とその教訓、今後の取組について尋ねる。5月25日、春來において火災が発生し、1軒が全焼した。延焼なく、けが人が出なかったことは良かった。しかし、鎮火に5時間40分も費やした。その原因は何か。

町長 出火した建物がトタンぶきであり、放

水しても、トタンが邪魔をして直接水をかけられなかったこと、倒壊の恐れがあり、建物に近づいてトタンを取り除くことができなかつたことが原因と考えている。水利の面では、防火用水の池が工事中であったこと、元々、春來は水の少ない地区であることが重なり、鎮火に長時間かかることになった。

被災者に寄り添う対応が必要

問 春來地区からは防火水槽を増やしてほしいとの要望が出ている。すべての地区の防火用水の点検が必要ではな

いか。被災者は次の日、役場を訪ね、残さいの処理について、クリーンパーク北但での処理手続きをした。ところが担当者が休んでいて、来週まで待つてくださったとの返答だった。担当者が休みでも、他の職員が対応するなりできなかつたのか。被災者に寄り添う対応が必要だ。

町長 消火の基本は水

だ。火災の時に必要な消火用水量は、火災の規模にもよる。すべての集落に川や池などの自然水利の他、消火栓、防火水槽などを整備している。消防団が行う定期訓練の中で、防火水槽の水量の点検

また自然水利は季節によって変わるため、状況を把握し、緊急時に備えるようにしているのが現状である。私も被災された方にお会いした。偶然にも土日でもまたぐということになり、被災者の大変な状況に対応できなかつたというので、反省し

ている。今後は、土日であっても上司に連絡を取って、何らかの手を打つように見直しを図り、スピード感ある対応をしていきたい。そして本当に困っている状態にある被災者の方に、寄り添えるよう見直しを図る。



あらためて防火水の大切さを認識（春來）

町としてネット販売等、推進する考えはないか

町長 当然の流れで何ができるか研究したい



中村 茂 議員



問 本年度予算概要では、「儲かる農業の実現に向けた年間を通して農産物が出荷できる体制づくりを進めます」とある。農産物等販売促進の方針はあるのか。

町長 町の農業ビジネスを早急に作り、販売促進など目標をもって計画推進する必要がある。早急にやりたい。

問 現在、町内の農業の生産団体や生産組織を掌握しているのか。

町長 農産物の出荷はJAが基本。組織もJA関連では、各種コマ、ピーマン、ネギ、小豆の生産部会のほか産直や朝市等がある。

問 従来からバーチャルデパートという表現で、ネット販売を提案してきた。町としてネット販売等、推進する考えはないか。

町長 本年度、道の駅浜坂の郷で地域おこし協力隊員が主になり推進している。今後、出荷者協議会と調整し推進を図りたい。

問 新型コロナウイルス感染症対策農産物等販売促進活動支援事業補助金の実績と評価は。

町長 申請が51件。内容は、新たに出荷、販売するための直売所の登録手数料が多く、インターネット通販を開

始された方もあり、農産物の販路拡大につながった。

ネット販売は全国が対象

問 この事業を活用し、ネット販売を始めた方は「ネット販売は消費者との距離が無く、全国が対象となる。値段も自分で決定、予想外の物も売り方次第で反応も早い。さらなる挑戦をしていきたい」との体談。農業の担い手育成対策においてネット販売の研修会やグループ化はできないのか。

町長 販売ルートに通販、ネット販売は当然の流れ。指摘のように、研究会を開いて共通的な問題を解決するために、何ができるか研究したい。

特産「二十世紀梨」に対策を

問 本町の特産「二十世紀梨」が後継者不足や獣害対策から厳しい状況にあると思える。町は認識しているのか。支援制度はないのか。獣害対策はできないのか。

町長 梨の現状対策にバックアップが必要と考えている。国や県の事業で、果樹の新品種導入や園地整備等の補助事業がある。獣害対策も野生動物育成林事業や侵入防止柵等、強化が必要である。具体的な支援策は農林水産課で改めて検討をしていきたい。



特産「二十世紀梨」の獣害や後継者対策に行政支援が急務 (写真は町HPより)



重本 静男 議員



屋内に遊具等の設置をする計画はあるか

町長 現状ではない。資金力、町の状況を見て考える

子ども・子育て支援

問 雨天や積雪時に屋内で遊べる場所が欲しい。遊具等の設置の計画はあるか。

町長 現状では計画はない。資金力、町の状況を見て考える。

問 牧場公園に大型遊具が設置されている。浜坂地域にも大型遊具の設置が望まれるが計画はあるか。

町長 現在、公園として、白馬公園、浜坂パーク、諸寄・



雨天や積雪時に屋内で遊べる充実した遊具の設置を望む声が多い

旭町の児童公園、秋葉台の公園がある。住民からの切望もあり、設置場所を含め、前向きに取り組みたい。

問 児童生徒の給食費の全額助成、無償化の考えを問う。

町長 給食費の助成の原資はふるさと納税であり、状況を見ながら

高齢者施策

検討し充実を図る。

問 以前に提案した、

自分の医療情報を容器に入れて、冷蔵庫に保管しておく「緊急医療情報キット」の取組状況を問う。

町長 現在、社会福祉

協議会が中心になり、各地域にコーディネーターを派遣して、救急医療情報キットを設置しており、町はそれを支援している。実績は、令和3年度91個、令和4年8月末現在で10地域208個のキットの設置がある。

問 外出支援が必要な高齢者が、増えているが、今後どのような支援を考えているか問う。

町長 福祉タクシーなど充実を図っているが、交通の確保は極めて重要な施策の一つである。

マイナンバー制度

問 この4年間、個人住民マイナンバーカードの移動申請窓口設置の成果を問う。

町長 推進が遅れている状況もあり、要望のある集落へ職員が直接出向く。申請サポート、写真撮り、書類の支援

協力を行い、8月末現在、22か所の地域・施設に出向き、約300名の申請を受け付けた。

問 マイナンバーカードの取得の必要性は。

町長 行政手続上の利便性が大幅に改善され、スピードアップになる。

ふるさと納税

問 本町の貴重な自主財源であり、より一層の工夫をして増収を目指す努力が必要ではないか。

町長 ポータルサイト数を増やすこと、返礼品の業者・品目を増やすことを主にやっている。

問 「ふるさと納税推進室」の設置や専属の担当者の配置をすべきではないか。

町長 二つの課で担当しているが一本化する考えである。

減少したふるさと納税の中長期的目標と最終目標は

町長 今年度は3億円だが、10年度に10億円を目指す



西村 龍平 議員



問 目標数値は事業推進の「源泉」であり、「ゴール」を定め、達成するために成し遂げる為の指標である。外貨獲得の為の攻める事業ふるさと納税はどうか。

町長 今年度は3億円だが、来年度4億円、6年度5億円、最終10年度に10億円を目指す。

問 国は令和12年に外国人観光客数6千万人を目指している。本町の外国人観光客宿泊数の目標はどうか。

町長 12月定例会で目標を報告する。

問 ワークেশヨンの有償宿泊数の目標はどうか。



今年度に好調な値段を付けている「甘えび」

町長 現在どう測定できるかを検討中。12月定例会で目標値を報告する。

町の活性化に寄与する懸案事業の進捗状況

問 浜坂サンビーチを活用したアウトドア型ワークেশヨンの進捗状況はどうか。

町長 サンビーチはワークেশヨンに最適と考えている。環境整備から取り組んでいきたいと考えている。

問 徳島県の神山町、人口5千人の町が企業版ふるさと納税の昨年実績が10億円、これを聞いてどう感じるか。

町長 内に籠もっている情報は入って来ない。改めて他町の取組の実態を勉強していきたい。

問 浜坂病院の将来像と赤字減少対策について、今年の決算でも「居宅介護支援事業」が黒字になっており、ここにヒントがあるのではないか。

町長 そのとおりで、まだ実績は低いですが、浜坂病院は在宅医療、出向く医療ということに力を入れている。

浜坂地区の小学校とこども園の統合の将来ビジョン

問 子供への豊富な経験の提供③新設の費用の3つがあるが、②を第一に考えたいがどうか。

教育長 体験活動は非常に大事だと思っている。また、地域の方の意見、保護者の方の意見も聞き、議論をしながら丁寧にとっている。アンケートを取っていくなど、一歩踏み出さないといけないとも考えている。

問 新設統合こども園は、小学校の統合が実現すれば、3つの小学校のいずれかを活用できる。無償の広い敷地と校舎も存在し、費用も大きく抑えられるがどうか。

教育長 授乳室等の小学校にはない施設を作る必要があり、一概に費用が抑えられる訳ではないと考える。

問 統合の議論では、①地域の元気・調整②



岡坂 遼太 議員



人口増加でできる見込みはあるか

町長 増やすという意気込みが大事

問 町長はこれまで、本町の人口問題に対し、増やすことに着目して発言してきたが、有効と言える策はあるか。

町長 これは難問である。現状では考えている。国の制度による子育て環境の充実がないと少子化の解決はできない。また、子どもたちを親と一緒に、社会全体で育てる視点が大事。

問 国の政策の影響はもろろある。しかし、日本の人口が減少する

なかで、町長は町の人口を増加させると言っている。町ができる有効策はあるか。

町長 人口減少をベースにしてまちづくりを考えるか、それとも増やすという意思を持って行政運営を図るかの考え方の違い。町の最高責任者としては、どうやって増やしていくかの視点で事業を考え、前向きに捉えてやっていきたい。

問 人口増加が難しいなかで、増加を前提として議論をするためには、クリティカルな策が必要。策が明確でない状態で、人口増加を発し続けることは、議論を迷走させるのではないか。

町長 町の持っている

力を生かして活性化につなげ、最終的に増加の流れをつくる。おんせん天国、子育て環境の充実、町の資源を活かした町づくりをしている。



数の増加よりも、住民の幸せの維持向上に焦点をあてて適切な政治判断をすべき

問 それらを実施すれば人口増加できるという見込みがあるのか。

町長 増やすという意気込みでやるのが大事。

問 それらの施策によつて人口増加する工ビデンスや前例はあるのか。

町長 いろいろな事業の積み重ねで人口が

増えるような流れをつくっていききたい。

問 人口増加にはどの程度の期間を要するか。

町長 分からない。

問 例として、豊岡市は人口増加させるシミュレーションを公開しているが、2035年までに出生率2.5を達成し、移動率ゼロを継続してようやく2055年で人口増加に転じる。この予測をどう考えるか。

町長 それぞれの町の方法がある。

問 何年後に増加するかも分からず有効策がないなかで、人口増加を前提に議論することは、生産性のない議論になると思うがどうか。

町長 増やすという大前提で取り組む基本姿勢と、縮むから縮むという発想のまちづくりでは将来が大きく変わってくる。

こども園整備、子育て支援は、子どものことを第一に

町長 全ての子どもが教育、保育が受けられるよう環境を整えていきたい



浜田 直子 議員



問 こども園整備について、町民から改修工事や仮園舎に対する不安や、提案の届いている。子どもたちに向けての暮らしの支援を問う。

町長 子どもたち1人1人に支援策を充実する。認定こども園の充実、親同士の交流、相談放課後児童クラブ等環境をきつちりと整えていきたい。

問 小学校や高校を選ぶとき、知らないことが多い。入学前の体験を増やしてはどうか。

町長 中学生と浜坂高校との交流を増やしており、好評である。

問 地域とのつながり、幼小中高連携を増やし

PRを増やしてはどうか。

教育長 PRについては、現在も、新聞、広報ケーブルテレビを通じて発信している。連携を取りながら子どもたちが幸せを感じられるようにしたい。

問 雨・雪・猛暑の時の遊ぶ場やコミュニケーションの場が少ない。商業施設内に作られ好評の所もある。既存施設の改装でもいいのか。

町長 検討していく。

問 高校への支援として、給食の無料提供、学生寮の設立など行っている町があるが、本町ではどうか。

教育長 町内唯一の高校の存続に向け知恵を絞る。

ウォーキング・サイクリングで健康の町に

問 健康増進のウォーキング環境整備や大会、麒麟獅子マラソン大会で部門を追加してはどうか。

町長 今も行っているが、ウォーキング+健康+運動で推進する。

相撲の町の展望

問 地元出身の力士、浜坂中学校全国大会16位、出身の高校生の活躍等、わんぱく相撲大会も含めて、相撲をきっかけに現在ある相撲場を整備してはどうか。

町長 今は、浜坂相撲場と事業所等でできている。相撲人口というものを十分考えて検討したい。



浜坂・大庭両こども園に地元出身力士「大翔浜」さんが、訪問。本物の力士さんに会えて大喜びの子ども達

宅地整備に向けた対応

問 移住定住に向けた宅地整備の考えはあるか。

町長 民間活力で移住定住が図られている。

災害時の家屋・塀の状況把握

問 空き家が多くなっている。状況の把握はどうか。

町長 空き家はだいたい把握できているが、塀は難しい。不安な時は相談に来てほしい。

鳥獣害対策

問 農作物、希少植物のためにも、日曜日も処理施設の受け入れをすべきであるが、どう考えるか

町長 話し合っていく。



澤田 俊之 議員



浜坂認定こども園 耐震化するメリットは

町長 自然環境が極めて良い。親しんだ地域である

問 「浜坂認定こども園が当初計画から大幅な路線変更をされたので全議員に説明する必要があるのでは」という問いに、「民生教育常任委員会を傍聴したらい」と回答された。その真意について問う。

町長 一般的な運営システムである。

問 総務産建常任委員会の議員は詳細な質問ができないが、そのことをどう考えるか。

町長 定例会で1人3回質問できるルールの

中で対応してほしい。**問** 365日、朝7時から夜9時まで子どもを預けられるこども園を作りたくて、日本のこども園を造ることに賛成してきた。耐震化し、0歳児保育のための増築をされる今回

の計画は、子どもたちや保護者、そして職員に、どのようなメリットがあるのかを問う。**町長** 自然環境が極めて良い。これまで親しんだ地域。海が近い。町の中心地である。いろんな広がり、将来を



近隣の浜坂浄化センターは浸水想定地域ということで耐水化計画を推進している

考えられる土地である。**問** 洪水対策に脆弱な場所だと思うが、その認識はあるか。

町長 味原川の改修で対策は取られている。

問 耐震化を行うということは、20年間、合併しないということか。

町長 合併問題は地域での合意形成があつてできる。

問 図面等がなければ、判断しようがないが、提示するのは、

町長 「何か全体像を出さんと説明がつかんぞ」と言っておられるようだが、その都度予算計上時に説明するのがルールである。

問 建設費が新築より3割から5割軽減できる根拠について問う。

町長 これから提示する。

問 今回の計画は安全面から言えば大幅な後退であり、行政責任が問われる可能性が非常

に高くなる。その認識はあるか。

町長 耐震化することにより安全性を高めているのに、なぜそのような議論になるか首をかしげる。

防災とは

問 災害に強い安心・安全なまちづくりのハード面の取組に対する考え方を問う。

町長 ハードにも限界がある。

問 災害時、役場の職員に職場か家庭か、どちらを優先的に求めるか。

町長 それぞれの状況に応じた対応がある。

問 災害が起きた場合「人が助ける」と言われているが、何を根拠にしているのか。

町長 根拠というよりは、普通一般的な常識論である。

浜坂認定こども園 安全確保ができる根拠は

町長 現園舎が40数年間水に浸かっていない



米田 雅代 議員



問 この度、浜坂認定こども園の整備について、新しい方針が示された。浸水対策について、ハード面では一切対応せず、ソフト面での早期対応、早期避難で安全確保ができるかあるが、その根拠を問う。

町長 現園舎が過去四十数年間、水に浸かるというふうな状況になつたことはない。

問 早期避難とは、誰がどの時点で避難を判断し、どのような体制で避難を開始するのか。

町長 責任者である園長を軸として、マニユ

アルに沿い、現場の職員の知恵と協力を基本に、臨機応変に対応する。



浜坂下水処理施設は耐水化を進めているのに、浜坂認定こども園は、早期対応、早期避難で安全確保が出来るのか

問 昨今の豪雨災害を鑑みると、早期避難は非常に難しい。できるだけ場所に新しく建てるのが一番の早道と思われる。今回の方針転換は現在地にこだわったからではないか。なぜ、そこまで現在地に固執するのか。

町長 地域の方々の署名・要望、それから検討委員会の結果である。

危機管理

問 今春の大相撲大阪場所に、町長と民生教育常任委員長が同行した事実が判明した。郷土の力士の応援とはいえ、3月13日は、コロナのまん防が発出されており、県をまたがる移動が制限されていた。また、当初予算が決まる3月定例会の会期中である。万一の場合には、議会が開かれず、予算が決まらず、町政に穴をあける可能性がある。認識を問う。

町長 いろんな考えがあると思っております。

問 議場やその他の会議でもかなりの頻度で居眠りをしている。体調の問題か、それと

も、緊張感の欠如、議会や会議の軽視という認識でよいのか。

町長 この場であまり飛躍した論議をするのは避けたい。

人権と共生

問 選挙のたびに、明らかに誹謗中傷の類いが出回ります。人権宣言をした町でこんなことが横行してよいのか、という町民の声がある。考えを問う。

町長 1人1人の人権を大切にし、そういった行為が起きないように、1人1人、町全体として取り組む必要がある。



池田 宜広 議員



人口減少、打開策はあるのか

町長 転出抑制、転入促進を図りたい

人口減少施策は

問 我が町、昭和50年を境に人口減少が続いている。昨今は、一極集中の東京都でさえ減少に転じているのが現状だ。各市町それぞれの施策を打ち出しながら人口減少の食い止めに頑張っているがどうしても止まらない。今後の町の方向性をどう考えているのか。

町長 確かに全国の大 きな共通課題だと認識している。平成17年に合併した当初、約17,400人だったが、令和3年は約13,300人にまで減少した。「海・山・温泉」をどう生かしていくか、それに関わる人の力をどう構築するかが先ず一点。二つ目として今後ある程度の減少は避けられないことを前提に、転出抑制と転入促進を図っていききたい。

問 町に仕事がないとよく耳にする。仕事がないのではなく、希望する仕事がないように思う。我が町は近畿圏、隣は中国圏で時給差も相当な開きがあり、立

地条件としては厳しいのが現実だ。転入促進は良いが、条件の違いを埋める策も必要ではないのか。

町長 確かにそのとおりである。大型店の進出であるとか、道路網整備で近くなるとか、そういった関係で、雇用の流出、売上の減少、国の施策などで相当な事業者が減少したのも原因の一つである。我々の町には反転攻勢をするのは極めて難しいと思っている。しかし、観光・温泉などを活用し、考え方次第では未

町の事業者で構成する大型店を出すのも施策の一つではないのか。

町長 確かにそれも一つの考え方である。様々な方法があるので検討する。

問 時代に合致した商売体系を構築していくには、時代にマッチした経営方法及び方針が必要。上手な縮み方も

方針次第で町は継続していくのではないのか。

町長 縮む議論をしては町の明かりがますます暗くなる。光を見出す施策を打ち出したい。

問 今の時代の流れは、20年、30年先の花を見るための土づくりと考えるべきだが。
町長 確かにそれは大切なことだ。



観光客で賑わうイベント

総務産建常任委員会

9月8日・15日開会

牧場公園課

湯村く公園間の定期輸送に係る実証実験

Q 観光客だけでなく町民も乗って良いか。外国人観光客も期待されるのではないか。

A 町民も乗って大丈夫である。外国人客も当然歓迎する。

農林水産課

燃油高騰に伴う漁業者支援事業

Q 燃油高騰支援だが、なぜ漁協へ支払う手数料を対象にするのか。漁業者の燃油支出額を知っているのか。

A 支出額は知らない。令和2年度の支援事業も同じ指標をもって支援したが、漁協・漁業関係者から苦情はない。

税務課

軽自動車税の徴収

Q 軽自動車税の滞納が増加しているが、差し押さえ等の強制執行はできないか。また課税対象の農業作業車の把握は出来ているか。

A 差し押さえについては、他市町の状況を調べる。また農業作業車の把握は、確定申告の際に把握している。

商工観光課

シワガラの滝ルートの危険箇所改修状況

Q 案内看板について、脚力、腕力に不安な方の禁止など、強調すべきではないか。

A 現状で十分に周知しているつもりだが、更に検討したい。

遊覧船事業者の撤退

Q 航路の権利が消滅しないように、町で権利維持できないか。

A 町として、権利維持はできないが、他の事業者の希望があれば、航路維持に協力したい。

諸寄のジェットスキーの苦情

Q 日本海新聞に記事が出ているが、5件の苦情が昨年の4件から

増えている。認識しているのか。

A 町には直接の苦情は来ていないので、内容は把握していない。

企画課

JR利用促進事業

Q 今回の様な持続性のない施策ではなく、町内と町外のターゲットに分けた根本の対策が必要ではないか。



シワガラの滝にある注意喚起の看板

A テーマ列車等、JRとの調整が必要であり、今後も話を継続していく。

ケーブルTV整備事業の進捗

Q 公募型プロポーザルに4社応募したがどういった業者か。

A 大手情報通信会社が2社、ケーブルTV会社が2社である。10月6日にプレゼンテーションをサンシーホールにて公開で行う。

総務課

9月27日の安部元総理の国葬について

Q 今回の国葬について、町民への弔意等の啓蒙はしないか。

A 町としては一切の案内や啓蒙は行わない。

民生教育常任委員会

9月7日・15日開会

こども教育課

Q 浜坂中学校近辺で深夜にベルが鳴った原因は。

A 浜坂中学校で7月と8月、深夜に一度ずつ、自動火災報知設備の誤作動があり、近隣に迷惑をかけた。

Q 誤作動の対策はどうしたのか。

A 誤作動の原因の部品は新品に交換した。1台3万5千円かかるが、他の部品も耐用年数がきているので、更新計画を立て予算措置を講ずる。

Q 私立認定こども園の予算は何のためのものか。

A 消耗品。マスク等感染対策に使うもの。

生涯教育課

Q (仮称) 新温泉町味原川文化伝承館の湿度

管理についてどうするのか。

A 二重の内装工事と除加湿ユニットで対応する。

Q 一般の人が立ち入る場所はどこか。

A 一階のロビーと二階の研究室。

町民安全課

Q 環境センターの工事請負費の予算額が20%増となったのはなぜか。

A 当初予算の段階では概算要求したが、資材などの高騰でおさまらなかった。

Q 避難時の簡易ベッドや段ボールベッドの備蓄はされているのか。

A 令和2年度及び3年度で購入し、田井公園、熊谷小学校に備蓄。令和4年度はアルミフレームの布製ベッドを購入し、備蓄庫に保管している。



新たに購入された災害用備品

上下水道課

Q 居組浄水場移設工事で、大腸菌検出されたが、今後予想される工事内容はどのようになるか。

A 汚染の恐れがあるので、除去する施設を考える。

Q 費用はどうなるのか。

A 兵庫県の保障の範囲内で行う。

健康福祉課

新温泉町子育て世帯に対する生活応援給付金事業について

Q 新温泉町に住む高校生以下の全子どもたちが対象なのか。

A 保護者が町内在住の高校生以下の子どもたち全員が支給対象である。所得制限もない。

Q 新生児を令和5年2月28日までの期限内にした根拠は何か。

A 前例がある。低所得者子育て支援5万円給付も2月28日を期限としている。児童手当等国の制度で2月28日が期限となっている。

Q 本町ではもつと細やかに対応すべきではないか。同級生での不公平感につながらないか。

A どこかで線引きが必要。国の考え方に従った。

公立浜坂病院

Q 経営強化プランを策定したあと、P D C A (計画↓実行↓評価↓改善) サイクルを回すようなチェック体制をつくるのか。

A 国が示す策定方針として、チェック体制を整えなければならぬ。

人事案

●教育委員

村尾 雅子氏（飯野）

任期は令和4年11月29日から3年間。

令和4年度議会報告会の

動画配信

7月11日 町民センター
7月13日 浜坂多目的集会施設
で行った議会報告会をノーカットで
配信しています。



一般質問の動画

QRコード掲載を開始

新温泉町のホームページでは、議
会一般質問の動画を配信しています。
スマートフォンをお使いの方は、
QRコード読み取り
アプリを使用して
簡単に動画を見る
ことができます。



令和4年9月 第118回定例会の議決結果

議 案 名	議 員 名																賛 成	反 対	結 果
	1 中 村 茂	2 西 村 龍 平	3 岡 坂 遼 太	4 澤 田 俊 之	5 米 田 雅 代	6 森 田 善 幸	7 浜 田 直 子	8 河 越 忠 志	9 重 本 静 男	10 竹 内 敬 一 郎	11 岩 本 修 作	12 池 田 宜 広	13 中 井 勝	14 中 井 次 郎	15 小 林 俊 之	16 宮 本 泰 男			
令和3年度新温泉町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	14	1	可決
教育委員会委員の任命同意について	無記名投票 賛成15、反対0															-	15	0	同意

「○」は賛成を、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席を示しています。議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合は、議長が決めます。（全議員賛成議案は省略）

議会日誌

5日	兵庫県議会議員協議会 兵庫県議会議員協議会 会広報研究会《神戸市》	3日	議会議事運営委員会 議事運営常任委員会 民生教育常任委員会	29日	美方郡町議会連絡協議 会研修会《香美町》	22日	全国過疎地域連盟兵庫 県支部総会《神戸市》	19日	民生教育常任委員会	14日	議会議事運営特別委員 会 議会議事調査特別委員 会	13日	新温泉町交通対策委員 会	12日	第60回但馬広域行政事 務組合議会定例会《豊 岡市》	11日	議会議事報告会	5日	兵庫県議会議員公務 災害補償組合議会・兵 庫県議会議員協議会臨時 総会《神戸市》	1日	但馬空港推進協議会総 会《豊岡市》
30日	美方郡広域事務組合議 会定例会《香美町》	29日	議事運営特別委員会 議事運営常任委員会 民生教育常任委員会	15日	議事運営特別委員会	13日	議事運営特別委員会	7日	民生教育常任委員会	6日	議事運営特別委員会	5日	兵庫県道Ⅱ期新釜屋ト ンネル（仮称）建設工 事安全祈願祭	1日	第118回新温 泉町議会定例会	26日	議事運営委員会	23日	兵庫県議会議員協議 会 正副委員長研修会 《神戸市》	8日	第117回新温泉町議 会臨時総会

採決一覧

令和4年 第118回定例会 提出議案一覧

発案番号	件名
報告第10号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
議案第49号	新温泉町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案第50号	新温泉町職員の互助共済制度に関する条例の一部改正について
議案第51号	(仮称)新温泉町味原川文化伝承館整備工事請負契約の締結について
議案第52号	令和4年度新温泉町一般会計補正予算(第3号)について
議案第53号	令和4年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について
議案第54号	令和4年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
議案第55号	令和4年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について
議案第56号	令和4年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算(第2号)について
議案第57号	令和4年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算(第1号)について
議案第58号	令和4年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計補正予算(第1号)について
議案第59号	令和4年度新温泉町一般会計補正予算(第4号)について
議案第60号	教育委員会委員の任命同意について
認定第1号	令和3年度新温泉町一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号	令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	令和3年度新温泉町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第4号	令和3年度新温泉町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第5号	令和3年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第6号	令和3年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第7号	令和3年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第8号	令和3年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計決算の認定について
認定第9号	令和3年度新温泉町水道事業会計決算の認定について
認定第10号	令和3年度新温泉町下水道事業会計決算の認定について
認定第11号	令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計決算の認定について



みんなの広場

挿し絵 清水伸子氏

林業を未来へつなぐ！

JLCC Team HOKUTAN

代表 志田大輔

活動内容は…普段は、仕事終りや休日に安全

意識と技術の向上の為、JLCC（日本伐木チャンピオンシップ）というチェンソーの安全・技術・スピードを競う競技の練習をしています。また、大会出場やチェンソー技術講習の他に、小学校の林

業体験学習やイベントにて、JLCC

競技のデモンストレーションを行い、

林業の普及、後継

者育成に取り組んでいます。また、

自主的に大会も開催しています。

いつから…8年前

にイベントでJLCC日本代表選手のデモンストレーションを観て「カッコいい」と感じ、これは普及・後継者育成によいのではないかと思ひ、2017年から競技を始めました。安全・技術向上にも繋がる実感し2019年にJLCC競技大会に出場すべく有志が集まり Team HOKUTAN



2022 日本選手権出場メンバー

が開始しました。

メンバーは…主に森林組合や林業会社に勤務している有志が集まっています。

セールスポイントは…地元を愛し、2022 JLCC日本選手権決勝進出するなど高いチェンソー技術を持っている

人達が集まっています。

今後の抱負は…安全・技術の向上や林業という

職業を知ってもらうきっかけになり、普及・後継者育成に繋がるように頑張っていきたいです。

皆さんにお願いしたこと

…チェンソー技術講習会

やイベントでのデモンストレーションもしますの

でお問い合わせください。

その他でも…林業を職業の選択肢として

Uターン・Iターン含め、一人でも多くの若い人が地元に残ってもらえるようになればと思っています。

編集後記

決算認定を終え、令和3年度の総括がなされました。令和4年度も半分が過ぎましたが、新型コロナウイルス感染症に振り回された2年半を経て、ワクチンによる世界的なウイズコロナへの移行期を迎えております。今後の再生の時代を、町民の皆様が明るく前向きに進んでいけるよう、町と議会の両輪で牽引してまいります。新温泉町には私たちの気付かない素晴らしい素材が多く眠っており、その潜在価値を掘り起こし、発展の源に活用していきたいでしょう。

(R・N)

次回定例会は12月です。傍聴して下さい。

議会広報調査特別委員会	
委員長	森田善幸
副委員長	岡坂遼太
委員	中村茂 西村龍平 澤田俊之 米田雅代

発行者 議長 宮本泰男